

小規模多機能ホーム 福ちゃんの家

令和2年度 第6回運営推進会議

開催日時 令和3年3月20(土) 14:00～

開催場所 福ちゃんの家 2階コミュニティルーム「TSUDOI」

運営推進委員

下荒井町内会長	堀江 達郎 様	
下荒井地区民生委員	吉野 洋美 様	渡邊 牧子 様
七郷地域包括支援センター	矢野 直美 様	
すず薬局六丁の目店	柳 利樹 様	
堀田 修クリニック	大山 道雄 様	
福ちゃんの家 利用者家族代表	住石 富美 様	
福ちゃんの家 代表/管理者	福井 大輔	鈴木 隆洋
計画作成担当	叶内 亜紀	片山 智美

議 題

- 1、 福ちゃんの家より報告
- 2、 七郷地域包括支援センター様より
- 3、 町内会長より
- 4、 民生委員様より
- 5、 すず薬局様より
- 6、 利用者家族様より
- 7、 堀田修クリニック様より
- 8、 その他 報告・連絡 など

* コロナウイルス感染予防のため、第6回運営推進会議は中止。各運営推進委員より報告事項を伺い、開催の代わりとする。

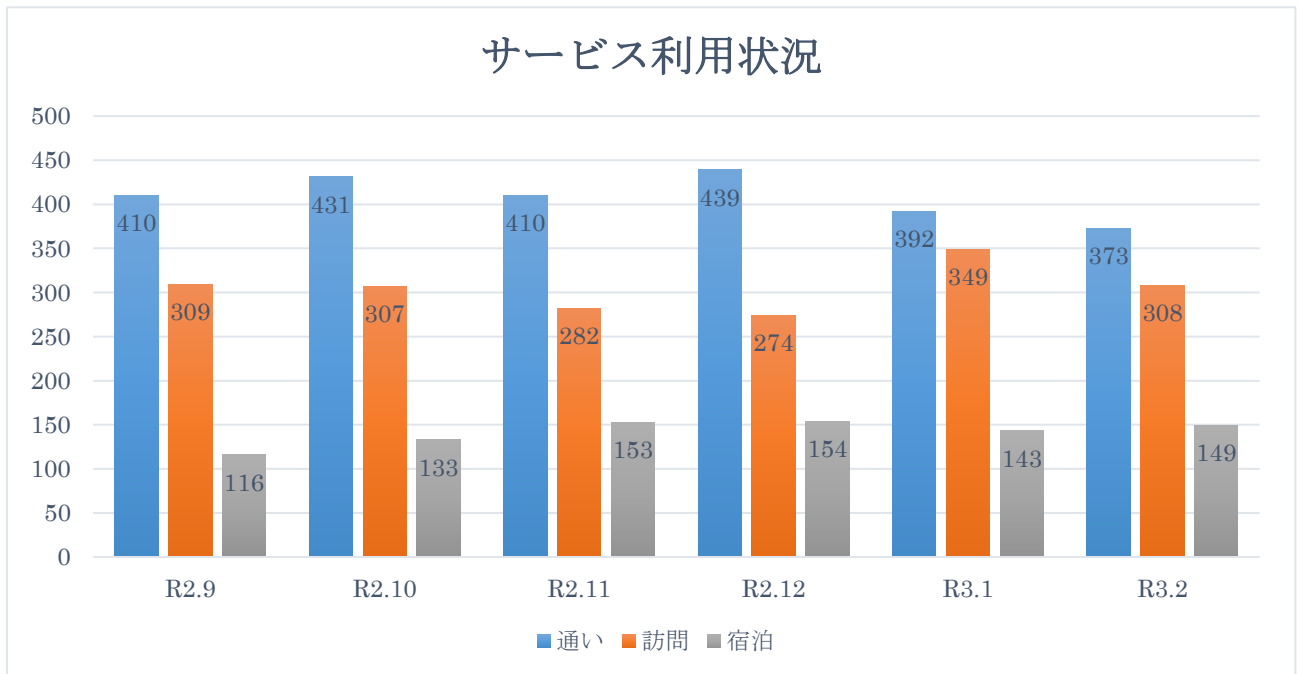
1、福ちゃんの家より報告

(1) 事業所の登録状況 (令和3年 3月 31日現在)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	0名	1名	5名	2名	1名	0名	0名
女性	0名	0名	6名	3名	4名	2名	0名
合計	0名	1名	11名	5名	5名	2名	0名

合計 24名登録 ・ 平均要介護度 1.83 (要支援者含まず)

自費利用：要支援1-男性2名、女性0名
要支援2-男性0名、女性1名



【新規利用契約者】

- ・O様 ご夫婦で二人暮らし。現在デイサービス利用されているも、朝のお迎えが早く、ゆっくりと本人のペースに合わせたい。介護者の心労もあり、事業所へ相談。一日体験利用などしていただく。

【契約終了者】

- ・なし。

【新規相談者】

(2) 事業所の事故報告 (令和3年1月26日～令和3年 3月 31日現在)

上記期間での事故報告について報告いたします。

事故項目	
転倒 ・ 転落	1件 (11/30 車椅子利用者が夜間ベッドより歩こうとされ転倒。職

	員は他者対応中で訪室が遅れてしまう。)
誤飲 ・ 誤嚥など	0 件
内服関係	4 件 (2/8 夕食後薬 1 錠の内服忘れ) (2/14 内服自己管理者の宿泊居室に 1 錠薬が落ちている) (2/24 朝食後薬の 1 錠落薬) (3/25 昼食後薬の 1 錠落薬)
離設関係	0 件
切 傷 等	3 件 (2/15 宿泊利用者のベッドからのずり落ちか独歩中の転倒。 外傷無し) (2/27 宿泊利用者 夜間居室内での独歩中転倒。外傷無し) (3/7 滑りやすい上着着用中にベッドに座ってしまい、ベ ッドからのずり落ち)
苦情	1 件 (3/26 退院後、長期宿泊者の介護保険者証が事業所で預かっ たままとなってしまう、家族対応での受診時に事業所に保険証を取 りに来てしまう事となってしまう)
車 輛 事 故	0 件
その他	0 件

ひやりハット報告

ひやりハット	1 件 (口腔ケアをしていただく際に職員が利用者のそばを離れて しまった際に歯ブラシにハンドソープをつけようとされて いた。)
--------	---

(3)その他 事業所からの報告

- 職員の自宅で検温後に出勤、検温チェック表は継続。定期的な換気や消毒の対応実施。体調不良時の無理な出勤は控え、各自が手洗いや鼻うがいを実施するなど感染予防に努める。
福ちゃんの家職員の目立った体調不良や濃厚接触などは現在のところありませんが、職員家族が通う学校でのコロナウイルスへの感染や勤務する職場の同僚の家族が濃厚接触者と判明する事などは 3 件ほどあり。
- 感染の急拡大が続き、宮城県に独自の緊急事態宣言が出されましたが、利用者、ご家族様に対し感染拡大防止に関する要請などを配布行方。サービスに関しては通常通り実施。
- 2 月 3 月と大きな地震が発生しましたが、利用者、ご家族様、職員への大きな被害はなし。地震発生後は宿直者と管理者が事業所へ集まり、一人暮らしの利用者様への電話と自宅への訪問にて安否確認実施。一時的にガスが止まる、掲示物など落下などはあるも建物に大きな被害はなし。

2、人事

- 伊藤宏一（理学療法士）3/31 で退職。
- 穴澤昇太（介護福祉士）2/25 より常勤職員として入職。4/1 より未来企画 アンダンチ訪問介護へ配属。

3、事業所の活動報告

・節分、恵方巻き作り



・うどん作り、味噌玉作り





・日常風景



※次回開催は 令和3年 5月8日(土) 14時～(予定)となります。

令和2年度第5回運営推進会議に続き、令和2年度第6回運営推進会議も新型コロナウイルス感染予防の観点から中止とさせていただきます。全国的な感染拡大、宮城県でも感染者の増加に歯止めがかからない状況での緊急事態宣言の発出もあり、令和2年度は一度も運営推進会議を開催することができませんでした。書面での報告が主なものとなってしまいましたが、御理解いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

全国的な新型コロナウイルス感染症の流行に翻弄された令和2年度となってしまいました。地域交流が制限される中で、これまでとは異なる活動を模索する中、事業所内で取り組める新たな発見もありましたが、物作りや季節に応じた様々なイベントで地域交流が図れない事は事業所と利用者様にとってたくさんの楽しみが制限されてしまう事を痛感しております。新型コロナウイルスの終息にはまだまだ時間がかかることが予想されます。このような状況の中でも、ご利用者様へ出来る事を模索しながら、日中の活動の充実に努めていきたいと考えております。新年度も事業所の運営にご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

令和2年度 第6回 運営推進会議 報告事項

・七郷包括支援センター 矢野様

コロナの緊急事態宣言(3/18~4/11)の中の事業について、予防教室や会議等は休止中。個別訪問は緊急性が高いものに限定して行い、その他は電話対応中です。

令和3年度の体制として、3年前に異動した森という職員が4月から七郷包括に戻ってきますので5名体制となります。

・町内会長 堀江様

報告事項なし。

・民生委員 吉野様

相変わらず毎日のコロナの感染者数は気になりますが、震災から10年が過ぎてから襲ってきた2月と3月の強い地震には参りました。民生委員になって初めての安否確認を経験しましたが、もっと大きな地震が襲ってきた時、自分は何ができるのか?が不安になりました。一番身近な隣近所との声掛けや繋がりが大切だと感じました。

・民生委員 渡邊様

報告事項なし。

・すず薬局 柳様

報告事項なし。

・利用者ご家族 住石様

いつも大変お世話になっております。先月の地震の時も色々対応して頂き助かりました。ありがとうございました。

・堀田修クリニック 大山様

報告事項なし。

・代表福井より

いつも大変お世話になっております。コロナ感染拡大と地震もあり、心理的ストレスが高まっている状況と思っております。コロナ感染防止として、継続してスタッフには堀田修クリニックと同様、鼻うがいの徹底をお願いしているところです。新年度となり、引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。